

婚活イベントで町の未来に希望を

私は親が高齢になったため、齢化の深刻な問題です。1万5年前に国見町に戻ってきた以上、国見町の人口も、長い間、留守をしていたので、町のことは何もわかりませんでした。

そこで町のことを知るために議会を傍聴することにした。それ以来、時間があるときは傍聴に行き、少しずつですが、町の現状がわかってきました。

国見町は合併しなくてよかったと思います。なぜなら、有言実行の太田町長を先頭に職員、議員が一体となり、国見町独自のカラーで町民のための政治が行われているからです。

今、60歳を過ぎて思うことがあります。それは、少子高

人、年齢化の深刻な問題です。1万人以上いた国見町の人口も、今では1万人を切っています。

そんな時に、町で企画した「スマイル国見・若人の会」が私の目に入りました。さっそく実行委員になり、若い人たちをイベントにお誘いしています。

近い将来、国見町で婚活のイベントが開催され、全国にテレビ放映されることを夢見ています。もし、実現されれば一気に国見町が有名になり、地元の特産品は飛ぶように売れ、街が活気づきます。

いつのまにか空き家はリフォームされ、田舎暮らしを希望する人が移り住み、子どもや若い人たちの数も増え、人口も1万人をはるかに超えることではないでしょうか。

新庁舎が完成し、道の駅のオープンもすぐそこです。町民の皆さん、一度しかない人生をおおいに楽しみませんか。



荒川 正子
(原町町内会)

地域の振興発展に貢献

全国町村議会議長会表彰

2月6日に開催された全国町村議会議長会の定期総会で、当町議会議員2人が長年の地域の振興発展に貢献した功績により表彰されました。

また、3月議会定例会の席上で表彰状が伝達されました。

自治功勞表彰(議員在職15年以上)

浅野 富男議員
東海林 一樹議員



表彰を受けた両議員

春本番を迎え別れと新しい出会いが続いています。議会では、前事務局長が定年を迎え、新しい事務局体制となりました。

私たちは、議会改革を進めるため議会基本条例の制定、議会報告懇談会に取り組んできました。3・11東日本大震災復興特別委員会も延べ31回の委員会を開催し、下水汚泥問題を解決へ向け前進させました。

今定例会は現議員での最後の議会となりました。

任期中の活動に対しましてご理解を頂き深く感謝申し上げます。

(K・W)

- | | |
|--------|-------|
| 議長 | 八島 博正 |
| 副議長 | 志村 良男 |
| 編集委員長 | 渋谷 福重 |
| 編集副委員長 | 渡辺 勝弘 |
| 編集委員 | 村上 晴夫 |
| 同 | 阿部 泰藏 |
| 同 | 村上 正勝 |
| 同 | 井砂 善榮 |